

Silver

# こがねい

2026

No.162



野川の春

本町 大島 建雄 氏

新年度に寄せて

50年に感謝 さらなる発展へ

やってみよう

地域班集会・交流会

西東京市SC・清瀬市SC交流

ハンドメイド教室班・手工芸班

さんぽみち

お知らせ

4月1日現在の会員数

男… 642名

女… 459名

計…1,101名

— いつまでも 笑顔と健康 地域の輪 —

公益社団法人 小金井市シルバー人材センター

〒184-0002 小金井市梶野町4-2-7 グランツ梶野2階

TEL 0422-27-7117 FAX 0422-27-7476

E-mail silver@koganei-sc.or.jp

URL <https://webc.sjc.ne.jp/koganei/>

編集・発行 公益社団法人小金井市シルバー人材センター



# 新年度に寄せて

事務局長 天野 建司



会員の皆様には、当センターの運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

まず令和7年度に取り組みました「健康第一」についてです。これまでも熱中症対策には努めてまいりましたが、令和7年6月1日施行の改正労働安全衛生規則に基づき、熱中症リスクのある会員を早期に把握し、適切な措置を講じることで、熱中症の重症化の防止に努めました。また、ガイドウォーキングや女性委員会による「シルバーのための健康講座（杉並江戸落語研究会）」、自転車安全教室・自転車シミュレーターの開催などを行いました。

次に「会員増強」についてです。高齢者の「生きがい拠点」として、小金井市シニア元気フェスタと「いきいきフェア2025」を宮地楽器ホールにて同日開催しました。さらにサークル活動の推進、会員紹介カードの活用、入会説明会の追加実施、地域班長・副班長・地区委員・広報担当委員による合同会議（キックオフイベント）の開催、地域班担当理事・地域班長連絡会議から各地域班集会へと、会員交流も活発に行われました。

令和8年度は、当センター設立50周年という大きな節目を迎え、10月21日（水）宮地楽器大ホールにて記念式典を開催いたします。今年度は多くの方々と連携し、会員拡大や多様な就業機会の確保を図るとともに、安全就業による「事故ゼロ」の推進やデジタル化の促進にも力を入れてまいります。

なお、フリーランス新法が令和6年11月に施行され、厚生労働省より契約関係の見直しの方針が示されました。当センターでは、新しい契約方法を令和7年10月から個人や家庭向けに、令和8年4月からは企業や市等の発注者向けに導入しております。新しい契約方法は、発注者・センター・会員による包括的な契約となり、形式的には発注者と会員との間で契約関係が生じますが、センターが両者の間に入り、各種調整を行いますので、これまでどおり実務上の運用に大きな変更はございませんのでご安心ください。

令和8年度は「自主・自立」「共働・共助」のもと「いつまでも 笑顔と健康 地域の輪」を合言葉に、事業運営に努めてまいります。皆様のご理解とご協力よろしくお願い申し上げます。



# 「50年に感謝 さらなる発展へ」

設立50周年記念事業実行委員会委員長 中村 一郎

小金井市シルバー人材センターは、地域の働く意欲のある健康な高齢者の相互協力を基礎にして昭和51年10月21日、223人で小金井市高齢者事業団として発足してから今年で50周年を迎えます。半世紀にわたる歴史の中の節目にあたり、先駆者、諸先輩の皆様方に尊敬と感謝の念を表明し、これを記念する事業を検討し、実施するための「設立50周年記念事業実行委員会」を設置しました。

当センターが今日あるのは「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、地域社会に貢献されてきた皆様の活動の賜物です。現在、会員数は1,100名を超え、地域にとって欠かせない存在となりました。まずはこれまでの50年に感謝申し上げるとともに、私たちのキャッチコピーである「いつまでも 笑顔と健康 地域の輪」をこれからも大切に

実践して行きたいと考えております。

本記念事業の実現に向けて、新たに「記念誌・PR小委員会」と「記念式典実行小委員会」の2つの小委員会を立ち上げ、準備をスタートいたしました。この事業は、センターのさらなる発展、未来へ向けた重要なステップでもあります。これを契機に会員増強や就業率の向上を図るとともに、会員同士の結束をより一層深めたいと願っております。

素晴らしい記念事業を成功させるためには、会員の皆様お一人おひとりのお力添えが必要です。センター全体一丸となって知恵を出し合い、心に残る記念事業を一緒に作り上げましょう。どうぞ温かいご協力のほど、よろしくお願いいたします。

やっ

みょう

18

## 『梅シロップをつくる』

保存瓶 + 『材料』 冷凍青梅 1kg  
氷砂糖 1kg  
りんご酢 50cc

瓶の大きさに梅の量を調節します



梅 500g の場合  
氷砂糖 500g  
りんご酢 25cc



### 『作り方』

- ★青梅を洗い水気を拭きヘタをようじで取る
- ★梅を保存袋に入れ冷凍庫で一晩以上凍らせる
- ★瓶を消毒し乾かしておく
- ★瓶に梅と氷砂糖を交互に入れる
- ★1日1回瓶を軽く揺すり混ぜる
- ★2~3週間で氷砂糖が解け梅のエキスが出てきます
- ★梅を取り出しシロップを消毒済容器に移します

シロップは  
冷凍庫で約1年保存できます



容器にシロップをお好みの量を入れお湯や炭酸などを加えお楽しみ頂けます

# 令和7年度各地域班集会・交流会の様子

各地域で賑やかに集会・交流会が開催されました。



梶野町  
(婦人会館)



緑町  
(緑分館)



貫井南町 (貫井南分館)



中町 (中町天神前集会所)



貫井北町  
(中之久保  
集会所)





東町（東分館）



本町（上之原会館）



関野・桜町（桜町上水会館）



前原町（萌え木ホール）



地域班	交流会の余興の数々
東町	講話「包括支援センターとは」、尺八演奏、ビンゴ
梶野町	講話「高齢者の自転車安全講習」、伝言ゲーム、絵しりとり、掴みゲーム
関野・桜町	中央線雑学、ハーモニカ演奏
緑町	じゃんけんゲーム、大正琴
中町	カラオケ、ビンゴ
前原町	漫才「高齢者悪質商法被害防止」、オカリナ、ビンゴ
本町	まなびあい出前講座「フレイル予防」、感謝状授与式、ビンゴ
貫井北町	講話「認知症について」、民謡、じゃんけんゲーム
貫井南町	出前講座「防災対策」、マンドリン演奏、小金井クイズ

## 西東京市シルバー人材センター視察報告

日 時：令和8年1月23日(金) 10:00~12:00

場 所：西東京市SC会議室

出席者：西東京市SC(松山会長他5名)、小金井市SC(中村副会長他7名)

視察の目的は、一番目に昨年4月に導入し運用が始まっている西東京市SCのポイント制度導入状況、二番目に地域班体制づくり、三番目に会員増強策についてそれぞれ西東京市SCの取り組みや問題解決のためのヒントを得ることです。

### 1. ポイント制度導入

令和7年4月より本格実施されています。事務局の負担軽減を重視し、ボランティア活動を対象にその都度ポイント券を付与する独自の方式を採用しています。周知はこれからの段階ですが、他市の事例を参考に制度設計されています。

### 2. 地域班体制づくり

市内を4ブロック35班に分け、地域ごとに特色ある活動を展開しています。班長のなり手不足という共通の悩みに対し、対策委員会を設置して3カ月間で協力体制の第一案を作成するなど、迅速な組織改善に取り組む姿勢が印象的でした。

### 3. 会員増強策（入会促進・退会抑制）

「女性の集い」等のイベント開催や、市報特集と連動したリーフレット配布により、仕事の受注数が2倍に増加するなどの成果を上げています。また、公共施設での手工芸品の展示販売を通じ、地域に根ざした普及啓発が行われていました。

当会で調査中の「プラチナ会員制度」（年会費割引制度）等についても意見交換を行い、松山会長からは過去の検討経緯を伺いました。今回の視察で得た事務局負担軽減の工夫や、積極的な広報展開を今後のセンター運営の参考にしていきたいと考えています。今後も西東京市SCとの情報交換を継続し、連携を深めていく予定です。



## 清瀬市シルバー人材センター来訪報告

日 時：令和8年2月3日(火) 10:00~12:00

場 所：小金井市SC 貫井北町作業所・本町作業所

出席者：清瀬市SC(大社会長他6名)、小金井市SC(春日事務局長代理他2名)

清瀬市SCが新たに植木運搬班を発足させるにあたり、小金井市SCの植木運搬班の体制について、また小金井市SCではサークルが盛んに活動されている為、参考にしたいとのことで来訪されました。

### 1. 植木運搬班の体制

貫井北町作業所にて植木運搬班の用具等の管理・メンテナンスなどを視察されました。

その後、本町作業所にて植木運搬班の体制（発注者様や剪定班との連絡や指示事項について）、起きやすい事故やクレームについて説明を行いました。

### 2. サークルについて

各サークルの種類や立ち上げの経緯を説明。活動する際のお知らせ・募集方法の説明を行いました。

今後も清瀬市SCとの情報交換をしていき、互いに良いセンター作りに活かしていければと思います。

# ハンド メイド

## はじめてみませんか？

### 「ハンドメイド教室班」発進

昨年末に中町作業所を改修し設備を整え、今年1月から当センターの独自事業のひとつとして始まったハンドメイド教室。

東京都しごと財団より2月26日その活動の様子についての取材が行われました、ちょうど2月は新入学・新入園のレッスンバッグ作成でした。

班長となった平田さんはカメラの前で緊張した様子でしたが、カメラマンの巧みな話術で緊張もほぐれた様子。今後、小さなお子様に必要な小物やお洒落な手作り作品制作のための教室として人気になるに違いありません。



### 貫井北センターまつり 手工芸班出展

実施：令和8年3月14日(土)～15日(日)  
場所：小金井市公民館貫井北分館  
主催：小金井市公民館



今年で12回を迎えた貫井北センターまつりですが、目の前にかつての当センターが存在していたご縁から、毎年、手工芸班の展示販売が行われております。2日間出展した今年はブースの場所が入口近くの人通りの多い場所と恵まれたこともあり初日の販売で早くも品薄になるほど盛況でした。2日目に会長、副会長もみえて品薄となったブースをご覧になってどのように思われたか…。

## さんぽみち 41

### 松島家のサンシュユ (関野町2-6-7)

松島家のサンシュユの木は、徳川幕府から川崎平右衛門を通して関野新田開発の功労者である松島家に贈られました。朝鮮半島原産の落葉高木で、目通り幹囲は1.1m。江戸時代に生薬として輸入され、庭木としても植栽されました。春に黄色い粟粒のような花が咲くことから「春黄金花」とも呼ばれ、秋の「秋珊瑚」とも呼ばれるグミに似た赤い実は漢方薬にもなりました。昭和49年2月に市の天然記念物に指定されましたが経年劣化による枯死のため、平成26年11月に指定は解除されました。



枯死の前に、杉山造園により松島家のサンシュユの枝から挿し木技法で後継樹(クローン)を増やすことに成功しました。成長した1本は、平成28年春に八幡神社境内に植樹しました。

松島家 幕府表彰 サンシュユの木 (こがねい郷土かるた)

# お知らせ

## 第16回定時総会案内

開催日時：令和8年6月18日(木) 13時から  
開催場所：宮地楽器ホール大ホール(武蔵小金井駅南口)

## 退職職員

令和8年3月31日退職 伊藤 純子  
お世話になりました

## 中村副会長 人命救助で感謝状

小金井桜まつりの就業準備で公園を下見していたところ「人が倒れている」と呼ばれ駆けつけました。ご家族の娘さんらしき方が慣れない様子で心臓付近を押そうとしており、私は以前福祉・家事援助班員対象の小金井消防署で受講したAED・心臓マッサージ講習の経験を思い出し、助けたい一心で心臓マッサージを始めました。しばらく続けるうちに徐々に意識が戻り、救急隊に引き継ぎました。

命が助かり胸をなでおろすとともに、初期対応の大切さを改めて実感する瞬間でした。

中村一郎



小金井消防署長感謝状贈呈式

## 地域班別新入会員数(人) 令和8年1月～3月

	東町	梶野町	関野・桜町	緑町	中町	前原町	本町	貫井北町	貫井南町	入会	退会
1月	—	1	—	1	1	2	—	—	—	5	6
2月	6	1	1	3	1	—	3	4	3	22	8
3月	1	2	3	2	5	4	4	3	4	28	24
計	7	4	4	6	7	6	7	7	7	55	38

## ボランティアはこころの活動!

各地域で開催される清掃等ボランティアに積極的に参加しましょう。

## 表紙のことば



市内を流れる自然豊かな野川沿いには多様な昆虫や植物が生息しています。それらは、季節ごとに様々な表情を見せてくれます。表紙の写真は、キチョウがカラスノエンドウにしがみついています。“この花は私だけのもの”と言っているみたいです。(大島 記)

## 訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます  
島崎 勉 様 79歳 緑町  
小野 眞 様 76歳 貫井北町  
久保田勝巳 様 79歳 中町  
田口 太之 様 72歳 貫井南町  
篠原 守 様 84歳 本町

## 編集後記

今年度より、会報編集は、本多隆志(委員長)長澤和子、梶谷達夫、阿部妙子、依田孝志、大島建雄、大倉美由起で担当させていただきます。今後とも会報編集にご支援・ご協力をお願い申し上げます。(大倉 記)